

※裏面もございますのでご覧ください。

# 寄附金税額控除に係る申告特例申請書の記入例

平成 \*\* 年寄附分 市町村民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書  
道府県民税

1. 捺印ください。 2. マイナンバーをご記入ください。

平成 * 年 * 月 * 日	日本一郎 殿	整理番号	160000000
住所	東京都千代田区霞が関 2-1-2	フリガナ	フルサト タロウ
		氏名	古里 太郎 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span>
電話番号	03-0000-0000	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 1 2 3 4
		性別	(男) 女
		生年月日	明・大 50・1・1 (昭)・平

申請書の記入日をご記入ください。

個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（以下「個人番号法」という。）に基づき発行された番号）を記入してください。

住所、氏名、電話番号、性別、生年月日をご確認ください。

※入力誤り等の一部訂正ではなく住所変更となる場合は、住所変更届けが必要です。ご連絡ください。

※誤りがある場合は訂正し、訂正印を押印してください。

※空欄がある場合はご記入ください。

税 載 項

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出したすべての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

## 1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
平成 * 年 * 月 * 日	¥10,000 円

## 2. 申告の特例の適用に関する事項

寄附年月日をご確認ください。

※寄附年月日は受領日となっており、実際の寄附日とは異なる場合がございます。

※空欄の場合は、未記入のまま提出してください。

するのみです。①及び②に該当する場合は、①及び②に該当するものと見込まれます。

対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者	<input checked="" type="checkbox"/>

る者をいいます。

- (1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年度の課税所得額が100万円を超え、かつ、前年度に比べて10%以上増加した者
- (2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年度の課税所得額が100万円を超え、かつ、前年度に比べて10%以上増加した者

② 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である

(注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください。)

平成 \*\* 年寄附分 市町村民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受  
道府県民税

住所	東京都千代田区霞が関 2-1-2	受付日付印
氏名	古里 太郎 殿	

2箇所にチェックしてください。 ※両方に該当する方のみ申請可能です。

住所、氏名をご確認ください。

※入力誤り等の一部訂正ではなく住所変更となる場合は、住所変更届けが必要です。ご連絡ください。

※誤りがある場合は訂正し、訂正印を押印してください。

※空欄がある場合はご記入ください。